

様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
岩手県	釜石市	令和5年度	令和5年度

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	%
	総資源化量	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。  
(生活排水処理)

指 標	現 状 (令和3年度)	目 標 (令和5年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標	
総人口	31,031 人	30,600 人	29,556 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	22,356 人	16,966 人	22,215 人	—
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	72.04%	55.44%	75.16%	-18.8%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	974 人	538 人	859 人	—
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	3.14%	1.76%	2.91%	16.7%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	4,192 人	4,721 人	2,509 人	—
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	13.51%	15.43%	8.49%	-261.5%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	3,928 人	8,375 人	3,973 人	—

※目標未達成の指標のみを記載。

## 2 目標が達成できなかった要因

平成 29 年に鶉住居処理区にて汚水処理が供用開始され、公共下水道の汚水衛生処理人口が大幅に増加したことにより、当該区域内の合併処理浄化槽の設置件数・使用者が減少したことによる。

また、当該地区以外においても予測を超える規模での人口減少が進んでいるために合併処理浄化槽の汚水衛生処理人口が減少した。

## 3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和 10 年度まで

今後についても既に策定済みの新規計画（令和 6 年度～令和 10 年度）により循環型社会形成推進交付金を活用し、公共下水道及び漁業集落排水処理区域外の住民を対象に汲取り便所、単独浄化槽から合併浄化槽への転換を推奨し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に向け浄化槽設置整備事業を進める。

また、浄化槽設置整備補助金の周知を図るためホームページ、広報へのお知らせを掲載し目標達成に向け取り組む。

### （都道府県知事の所見）

合併処理浄化槽の普及実績について、未処理人口の減少が停滞し、汚水処理人口及び普及率が目標値を下回ったが、着実に浄化槽を整備しており、本計画による施策が浄化槽の普及促進に寄与したことが認められる。

釜石市では、既に新規計画（令和 6 年度～令和 10 年度）を策定したところであるが、未達成の要因等を踏まえ、循環型社会形成推進交付金等を活用しながら浄化槽の更なる普及促進に努められたい。

併せて、住民への設置補助制度や生活排水処理の必要性についての周知に努められたい。